

衛生研究所WEBページ情報

(アクセス件数・順位 平成24年2月分、電子メールによる問い合わせ・追加・更新記事 平成24年3月分)

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、平成10年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

今回は、平成24年2月のアクセス件数、アクセス順位及び平成24年3月の電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については総務局IT活用推進課から提供されたデータを基に集計しました。

1 利用状況

(1) アクセス件数 (平成24年2月)

平成24年2月の総アクセス数は、159,571件でした。主な内訳は、感染症67.6%、食品衛生11.4%、保健情報6.4%、検査情報月報3.7%、生活環境衛生2.1%、薬事1.0%でした。

(2) アクセス順位 (平成24年2月)

2月のアクセス順位(表1)は、第1位が「マイコプラズマ肺炎について」、第2位が「衛生研究所トップページ」、第3位が「感染症発生状況」でした。

マイコプラズマ肺炎は、年間を通じて常にアクセス件数が多くなっています。国立感染症情報センターの報告によると、マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、平成23年年末から減少傾向が続いていました。平成24年第4週(1月23日～29日)以降、0.80前後で横ばいですが、依然として過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状態が続いています。

厚生労働省が、一般の方々向けのQ&Aをホームページに掲載しました。

マイコプラズマ肺炎に関するQ&A 平成23年12月

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou30/index.html>

2月のアクセス順位トップテンは、すべて感染症に関するものでした。これは、「インフルエンザ」や「感染性胃腸炎」等の冬の感染症の流行期のため、市内の流行状況への関心の高まりからアクセス件数が増加したものとされます。

インフルエンザは、全国、横浜市とも、平成24年第5週(1月30日～2月5日)をピークに、定点当たり報告数は減少してきています。

インフルエンザQ&A

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

表1 平成24年2月 アクセス順位

順位	タイトル	件数
1	マイコプラズマ肺炎について	6,253
2	衛生研究所トップページ	6,024
3	感染症発生状況	4,184
4	ロタウイルスによる感染性胃腸炎について	3,608
5	感染症情報センター	3,202
6	クロストリジウム・ディフィシル感染症について	2,891
7	インフルエンザについて	2,784
8	水痘(水疱瘡)・帯状疱疹について	2,689
9	サイトメガロウイルス感染症について	2,616
10	B群レンサ球菌(GBS)感染症について	2,148

データ提供:総務局IT活用推進課

(3) 電子メールによる問い合わせ（平成24年3月）

平成24年3月の問い合わせは、7件でした。

表2 平成24年3月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
HIVポスターの効果について	1	健康安全部健康安全課
シロアリ駆除方法について	1	感染症・疫学情報課
農作物から取り出した化合物について	1	感染症・疫学情報課
サイトメガロウイルスについて	1	感染症・疫学情報課
当所WEBのリンクについて	1	感染症・疫学情報課
ロタウイルスワクチンについて	1	感染症・疫学情報課
パストレラ菌について	1	感染症・疫学情報課

2 追加・更新記事（平成24年3月）

平成24年3月に追加・更新した主な記事は、10件でした(表3)。

表3 平成24年3月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
3月 1日	横浜市インフルエンザ流行情報 7号	追加
3月 8日	横浜市インフルエンザ流行情報 8号	追加
3月 8日	感染症に気をつけよう(3月号)	追加
3月15日	横浜市インフルエンザ流行情報 9号	追加
3月15日	チクングニヤ熱について	更新
3月22日	横浜市インフルエンザ流行情報 10号	追加
3月23日	ベネズエラ馬脳炎・東部馬脳炎・西部馬脳炎について	更新
3月29日	横浜市インフルエンザ流行情報 11号	追加
3月29日	サルモネラ感染症(食中毒)について	更新
3月29日	横浜市における蚊媒介感染症のウイルス検査結果(平成23年)	追加

【 感染症・疫学情報課 】